

元気アップコンテスト 技能者表彰

令和6年度 実施結果 受賞者紹介

GENKIUP



1. 官庁及び関係機関（12団体）
国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所長
神奈川県土木整備局長
神奈川県土木整備局事業管理部長
横浜市技監
川崎市建設緑政局長
相模原市都市建設局長
神奈川県市長会事務局長
神奈川県町村会事務局長
東日本高速道路株式会社関東支社
横浜工事事務所長
首都高速道路株式会社更新・建設局長
中日本高速道路株式会社
東京支社建設事業部長
（公財）神奈川県都市整備技術センター理事長
東日本建設業保証株式会社神奈川支店長

2. 教育関係団体等（1団体）
神奈川県高等学校教科研究会工業部会
建設工芸専門部部長

3. 建設業団体等（39団体）
（一社）神奈川県建設業協会会長
（一社）神奈川県空調衛生工業協会会長
（一社）日本建設機械レンタル協会神奈川支部長
（一社）神奈川県建築士事務所協会会長
（一社）神奈川県造園業協会会長
（一社）神奈川県測量設計業協会会長
（公社）神奈川県宅地建物取引業協会会長
（一社）神奈川県建物解体業協会会長
（一社）神奈川県電業協会会長
（公社）神奈川県塗装協会理事長
（一社）横浜建設業協会会長
（一社）横浜市電設協会理事長
（一社）横浜市造園協会会長
（一社）川崎建設業協会会長
（一社）川崎市空調衛生工業協会会長
（一社）川崎市電設工業協会会長
（一社）相模原市建設業協会会長
（一社）横須賀建設業協会理事長
（一社）平塚建設業協会会長

（一社）藤沢市建設業協会会長
（一社）湘南建設業協会会長
（一社）茅ヶ崎建設業協会会長
（一社）厚木市建設業協会会長
（一社）大和建設業協会会長
（一社）伊勢原建設業協会会長
（一社）海老名市建設業協会会長
（一社）足柄建設業協会会長
（一社）愛川町建設業協会会長
（一社）綾瀬市建設業協会会長
神奈川県建設産業団体連絡協議会会長
神奈川県左官工業協同組合理事長
神奈川県コンクリート製品協同組合理事長
神奈川県砕石工業組合理事長
神奈川県中小建設業協会会長
神奈川県鉄構業協同組合理事長
神奈川県塗装工業協同組合理事長
神奈川県生コンクリート工業組合理事長
神奈川県農業土木建設協合理事長
神奈川県建設重機協同組合理事長

CONTENTS

P.01	CONTENTS
P.02	CCI神奈川とは
P.03	審査委員紹介・講評
P.04	建設ステーション 元気アップコンテスト
P.05	元気アップコンテスト 募集要項・表彰実績
P.06	受賞者リスト(大規模工事部門)
P.07	最優秀賞 株式会社テクノジャパン
P.09	優秀賞 株式会社センチュリー工業
P.10	奨励賞 小雀建設株式会社
P.11	入選 小雀建設株式会社
P.12	入選 株式会社松尾工務店
P.13	入選 人の森株式会社
P.14	入選 三和工業株式会社
P.15	入選 株式会社エス・ケイ・ディ
P.16	受賞者リスト(中小規模工事部門)
P.17	最優秀賞 株式会社丸孝産業
P.19	優秀賞 株式会社水村工務店
P.20	奨励賞 三和建設株式会社
P.21	入選 株式会社甲斐組
P.22	建設ステーション 技能者表彰
P.23	技能者表彰 募集要項・表彰実績
P.24	青年優秀技能者表彰 受賞者メッセージ



CCI KANAGAWA 神奈川 とは

Charming | Construction's | Identity

神奈川県魅力ある建設事業推進協議会（Charming Construction's Identity＝通称「CCI神奈川」）は、神奈川県内の建設業関連52団体で組織される「建設業の魅力」をPRする」ための協議会です。

一般の方々の建設事業に対する理解と建設業の職場環境の改善を図ることにより、建設事業に対するイメージを改善し、建設事業が担う都市基盤整備を円滑に推進することを目的として、平成4年度に設立されました。

建設ステーション 元気アップコンテスト・技能者表彰

CCI神奈川では、建設業のイメージアップや職場環境の改善など、建設現場での創意工夫された様々な取組を競い合うコンテストとして、「建設ステーション元気アップコンテスト」の開催や、優秀な技能者と将来性豊かな若手技能者を表彰するための「建設ステーション技能者表彰」を実施しています。



イメージアップ



職場環境の改善



若手入職者の促進



審査委員会

各界でご活躍されている審査委員の方々による審査のもと、受賞者を決定いたしました。（敬称略）

【学職・学会】	中島 正夫	関東学院大学 名誉教授（審査委員長）
【建築・デザイン】	小渡 佳代子	株式会社小渡建築設計室 代表取締役
【マスメディア】	角田 照司	株式会社テレビ神奈川 報道局長
【建設業界】	金子 浩之	一般社団法人神奈川県建設業協会 専務理事
【行政機関】	小泉 純一	神奈川県 県土整備局事業管理部長

審査委員講評

元気アップコンテストは、昨年度と同様、大規模工事部門と中小規模工事部門の2部門に分け、それぞれ最優秀賞、優秀賞、奨励賞、入選と受賞者を決定しました。

どの受賞者も、それぞれ建設業のイメージアップに繋がる取組を積極的に実践されており、また、今年度は、中小規模の工事においても、女性の活躍支援をはじめとした働き方改革やNETISを使用したICT施工をはじめ、様々な項目において広く取り組まれるようになったと感じております。

まず、大規模工事部門についてですが、最優秀賞を受賞された株式会社テクノジャパンは、工事中であることが歩行者の目に留まりやすいデザインの足元ライト、作業者と重機の衝突防止のための警報補助装置、女性用の高機能トイレに加え休憩室兼更衣室を設置するなど新しい取組が、非常に高く評価されました。

優秀賞を受賞された株式会社センチュリー工業は、「ひまわりプロジェクト」として地域の方々にも楽しんでいただけるようひまわり栽培を現場事務所周辺の敷地内で行ったり、女性現場社員で構成された小町パトロールによる現場の整理整頓及び衛生面向上、新しい装置活用による省人化などの地域へのイメージアップや女性視点の活用の取組が、高く評価されました。

奨励賞を受賞された小雀建設株式会社は、サポート部署が現場書類作成の業務を行うことによる現場の作業者の負担の軽減、CIMでの施工個所の3D化による施工性及び工程管理の効率化、定期的な勉強会による外国人作業員の育成や残業時間の削減などの取組が、高く評価されました。

次に、中小規模工事部門についてですが、最優秀賞を受賞された株式会社丸孝産業は、工事区域外で地域の方と一緒にを行った通学路整備による地域貢献、距離の長い工事区間でトラベルハウスを利用した作業員の休憩時間

の確保、男女でトイレ場所を分けるなど女性作業員が働きやすい環境を作ることなどの取組が、非常に高く評価されました。

優秀賞を受賞された株式会社水村工務店は、吊り足場にクリスマスシーズンに合わせたイルミネーション設置、外国人への安全帯装着の周知を図るための多言語対応のトークナビ及び地元工科高校での実際の建設機械とドローンの運転の出前授業実施などの取組が、高く評価されました。

奨励賞を受賞された三和建設株式会社は、狭い道路の工事で道路沿いに多数の観光施設・宿泊施設及びバス停があるという場所の工事であったにもかかわらず、丁寧な説明で地元の理解を得ながら工事を完了できたこと、ICTの試行工事やGNSSによる施工、ASPを利用し、工事の効率化を図った取組が、高く評価されました。

そのほか、大規模工事部門5社と中小規模工事部門1社につきましても、それぞれ地域貢献、最先端の技術と省人化の組合せによる残業時間削減、女性の働きやすさ、人材育成などで創意工夫をした取組を実施されており、入選としました。

今後も継続した取組を行い、建設業の魅力アップのために誠実な姿を発信していくことが重要だと考えておりますので、引き続き、建設業のイメージアップの旗頭として、柔軟な発想で魅力的な取組を続けていただきたいと思います。

青年優秀技能者賞の審査にあたっては、リーダーシップ、仕事に対する情熱や意欲、事業への貢献度、技術の優秀性などを総合的に判断をし、どなたも優れた技能者であると見受けられました。

お一人お一人が建設業界の支えとなっているという誇りをお持ちになり、今後、より一層、ご活躍されることを期待しております。

元気アップコンテスト

神奈川県内に本店または支店をもつ施工者による、県内の土木・建築工事の建設ステーション（公共工事・民間工事を問いません。）において、地域住民の方々の理解・共感を得ながら、従業員の方々も健康で楽しく働くことができるように創意工夫された取組を表彰しています。



募集要項

- 募集対象

神奈川県内に本店または支店をもつ施工者による県内の土木・建築工事の建設ステーション（公共工事・民間工事を問いません。）で実施された建設業の社会的認知度を高めるための創意工夫された優れた取組
- 表彰の部門

次の2つの部門ごとに選考・表彰します。

①大規模工事部門

契約額1億円以上の建設ステーションに係る取組

②中小規模工事部門

契約額1億円未満の建設ステーションに係る取組
- 審査の観点

次の1から5の項目別に評価を行い、その合計点による評価となります。

項目1 地域貢献度

(1)コミュニケーションアップ度

(例)小学生を対象とした見学会、運動会スポーツイベントの実施等

(2)アメニティーアップ度

(例)清掃活動、緑化活動、防犯活動、災害対策、自主パトロール、災害時の応急復旧業務等

項目2 セイフティーアップ度

(例)安全帯装着の周知、休憩所の充実、熱中症対策等

項目3 現場の働きやすさ向上度

(1)働き方改革度

(例)残業時間の削減、職場復帰支援等

(2)現場の仕事のテクノアップ度

(例)ICT建機の活用、ドローンによる測量設計等

(3)女性の活躍支援度

(例)女性用トイレの設置、バスルームやパウダールームの設置、育休制度等

項目4 人材確保・育成度

(1)次世代確保・育成度

(例)メンター制度、工業高校の生徒を対象とした出前授業・現場見学会、インターンシップの受入れ等

(2)外国人人材確保・育成度

(例)外国人従業員への日本語講習、資格取得のための母国語テキスト作成等

項目5 その他

上記以外の取組で審査委員が評価に値すると判断した取組
- 特典
- 神奈川県「いのち貢献度指名競争入札」における評価基準項目の1つとなっています。
- 表彰実績
- | 年度 | 受賞数 | 年度 | 受賞数 | 年度 | 受賞数 | 年度 | 受賞数 | 年度 | 受賞数 |
|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|-------|-----|
| 平成4年度 | 11 | 平成11年度 | 12 | 平成18年度 | 2 | 平成25年度 | 9 | 令和2年度 | 12 |
| 平成5年度 | 11 | 平成12年度 | 12 | 平成19年度 | 8 | 平成26年度 | 12 | 令和3年度 | 16 |
| 平成6年度 | 12 | 平成13年度 | 12 | 平成20年度 | 10 | 平成27年度 | 13 | 令和4年度 | 16 |
| 平成7年度 | 13 | 平成14年度 | 8 | 平成21年度 | 6 | 平成28年度 | 12 | 令和5年度 | 17 |
| 平成8年度 | 14 | 平成15年度 | 9 | 平成22年度 | 11 | 平成29年度 | 14 | 令和6年度 | 12 |
| 平成9年度 | 13 | 平成16年度 | 6 | 平成23年度 | 11 | 平成30年度 | 14 | | |
| 平成10年度 | 13 | 平成17年度 | 6 | 平成24年度 | 13 | 令和元年度 | 18 | | |
- 05
- 令和6年度
- 建設ステーション 元気アップコンテスト
受賞者リスト
- 大規模工事部門（契約額1億円以上）
- 最優秀賞
- 株式会社テクノジャパン
- 【建設ステーション】矢向第一陸橋補修・補強工事（その3）【発注者】横浜市道路局建設部橋梁課
- 優秀賞
- 株式会社センチュリー工業
- 【建設ステーション】都市計画道路横浜逗子線（釜利谷六浦地区）街路整備工事（その5）
【発注者】横浜市道路局
- 奨励賞
- 小雀建設株式会社
- 【建設ステーション】R3横浜湘南道路藤沢IC橋梁補強工事
【発注者】国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所
- 入賞
- 小雀建設株式会社
- 【建設ステーション】R4国道16号環境対策工事
【発注者】国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所
- 株式会社松尾工務店
- 【建設ステーション】都市計画道路桂町戸塚遠藤線（上倉田戸塚地区）街路整備工事（第3工区その23）
都市計画道路桂町戸塚遠藤線（上倉田戸塚地区）街路整備工事（第3工区その26）
【発注者】横浜市道路局建設部建設課・横浜市戸塚区戸塚土木事務所
- 人の森株式会社
- 【建設ステーション】令和5年度河川改修工事公共（その2）県単（その6）合併
【発注者】神奈川県厚木土木事務所東部センター
- 三和工業株式会社
- 【建設ステーション】善行長後線（六会工区）街路築造工事及び交差点改良工事
【発注者】藤沢市道路河川部道路整備課
- 株式会社エス・ケイ・ディ
- 【建設ステーション】新東名高速道路 子易地区調整池整備工事
【発注者】中日本高速道路株式会社 東京支店厚木工事事務所
-
- 06

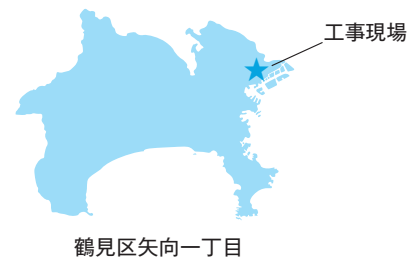
最優秀賞

大規模工事部門

株式会社テクノジャパン

建設ステーション名 矢向第一陸橋補修・補強工事(その3)

発注者 横浜市道路局建設部橋梁課



受賞内容

- 使用する重機と作業員双方に新技術の警報補助装置を設置し、作業員接触事故防止
 - 工事中であることを従来より夜間でもわかりやすく、デザイン性にも配慮した足元ライトを設置し一般歩行者の危険を低減
 - 女性現場社員が働きやすいよう現場事務所に女性専用的高機能トイレ、更衣室兼休憩室を設置し、男女の休憩室ともエアコンと空気清浄機の完備
- など、建設作業のイメージアップや作業員の危険低減に向けた取り組みが審査委員から最も高い評価を受けた。



小学生の現場見学会



女性工事係員の現場見学会



ライト工事看板



橋梁接触対策としてのセンサー付クレーン



地域の方向けに手描きの完成イメージ図



学生に対する現場見学会



複数の外国語表記の看板



遠隔臨場システム



オンライン会議



空調服による熱中症対策



メンタリング会合 橋梁工事(その3)

最優秀賞(大規模工事部門)取組内容

本工事は横浜市鶴見区矢向にある「矢向第一陸橋」の床版耐荷性能と耐震性能を向上させて、継続して利用できるようにし、社会資本のストック効果を期待する工事です。

JR線路と病院及びマンションが隣接している高架橋下部において、基礎杭打設(φ800×L=27.0m鋼管杭16本)及び橋脚(RCコンクリート217㎡)の構築を行いました。

1. 地域貢献度

①コミュニケーションアップ度

- ・近隣の市立新鶴見小学校児童約120人を対象に、クラス毎に分け4回の現場見学会を開催しました。土木工事の社会的な役割と重要性をわかりやすく説明し、鋼管杭打設の状況を見学してもらいました。参加児童に実際に使用する鋼管杭に寄せ書きをもらうなどして、楽しんで頂きました。また、記念品と共に弊社で編集した撮影動画及び画像データを提供させて頂きました。

②アメニティーアップ度

- ・橋梁利用者の皆様に工事に対する理解を深めて頂くため、施工前の写真と完成後の分かりやすいイメージ図を設置しました。イメージ図は、手描きの優しい印象の画像を採用しました。
- ・施工時間外の一般歩行者への周知を考え、目に留まるデザインで工事中であることをアピールする足元ライトを設置しました。

2. セイフティーアップ度

- ・新技術の導入として、重機と作業員の双方に赤外線と電波を使って検知する警報補助装置を装着し、接触事故防止に役立てました。
- ・熱中症対策としては、休憩所以外にも屋外にミストシャワーや冷水器を設置し、また、空調服をはじめとする着用型の冷感グッズと、熱中症アラーム機能を有したリストバンドを身に付け、各作業員の体調管理を実施し、熱中症ゼロを達成しました。

3. 現場の働きやすさ向上度

①働き方改革度

- ・作業所の週休2日及び、毎月第2、4火曜日のノー残業デーを実施し、勤怠管理については、導入したグループウェアソフトで管理できるようにしました。
- ・橋梁桁直下による作業において、橋梁への接触防止対策として、超音波センサによる障害物を検知する装置を設置し、作業員の安全負担を軽減しました。

- ・発注者による立会等に対しては、遠隔臨場システムを導入し、発注者が現場に来ることなく、リアルタイムで現場確認を実施し、作業の効率を向上させることができました。

②現場の仕事のテクノアップ度

- ・現場書類業務においては、本社の「データ管理係」を活用することで残業時間を削減し、また、本社との会議等については「リモート会議」として、移動時間を削減し、働き改革に取り組むことができました。

③女性の活躍支援度

- ・女性工事係員の現場見学会を実施し、意見や要望を聞いた上で女性が働きやすい環境を提供し、高機能トイレも男女別で設置しました。

4. 人材確保・育成度

①次世代確保・育成度

- ・若手社員に対して、メンタリング会合や、専門企業へ依頼してのストレスチェックアンケート、資格取得をはじめとする勉強会を実施し、業務の不安を払拭できる様に取り組めました。
- ・学生に対する就職説明会においては、現場見学会を実施し、建設業の魅力を伝える場所を提供しました。

②外国人人材確保・育成度

- ・外国人労働者の受け入れ態勢として、英語、中国語、ベトナム語の資料や看板を設置すると共に、コミュニケーションはスマートフォンの通訳機能アプリを導入しました。

5. その他の取組でアピールしたい点

- ・工事に対する理解をより深めて頂く為に、当社ホームページにて毎月の工事内容、社会貢献活動写真(地域清掃)の掲載を行い、工事情報の提供として、SNSに動画を配信しました。
- ・地球温暖化防止対策の一環として、証書によるカーボン・オフセット(J-クレジット制度)を実施しました。
- ・SDGsへの取組として、ペットボトルの持込禁止、マイ箸の使用、エコバッグの使用に積極的に取り組みました。
- ・重機に使用する燃料についてもGTL燃料を使用し、環境負荷軽減、CO2排出軽減に努めました。

以上のような取組みのもと当建設ステーションからの発信が地域の皆様の共感を得て、社会資本の重要性を理解頂くために、今後も意識を高めて、工事を進めてまいりたいと思います。

優秀賞

大規模工事部門

株式会社センチュリー工業

建設ステーション名 都市計画道路横浜逗子線（釜利谷六浦地区）街路整備工事（その5）

発注者 横浜市道路局



受賞内容

- 熱中症対策としてWBGT（暑さ指数）の電光掲示板の設置、エアコン、給湯器を備えた休憩室や監視員事務所も併せて備え、作業員の体調維持に留意
- 女性現場社員による小町パトロールを実施し、現場トイレ・事務所・資材置場などの整理整頓・衛生面向上の促進
- 杭ナビ、インプラントNAVIなどの新しい装置活用により省人化、正確性の向上を実現
- 現場事務所敷地内でひまわり栽培を行い、種の収穫から地元小学生へ種の配布まで実施（ひまわりプロジェクト）など、建設現場のイメージアップを図るために様々な工夫した取組が審査委員から高い評価を受けた。



奨励賞

大規模工事部門

小雀建設株式会社

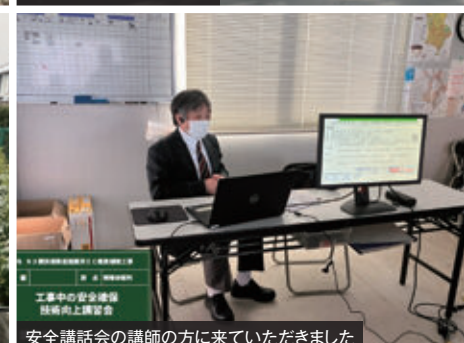
建設ステーション名 R3横浜湘南道路藤沢IC橋梁補強工事

発注者 国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所



受賞内容

- 現場書類作成業務の一部をサポート部署が行い現場負担を削減
 - CIMによる施工個所の3D化など施工性、工程管理の効率化実施
 - 外国人人材に対する育成を重視しており、定期的な日本語勉強会やeラーニングを使用した日本語レッスン等のサポート体制を充実
- など、建設現場のイメージアップを図るために様々な工夫した取組が、審査委員から高い評価を受けた。



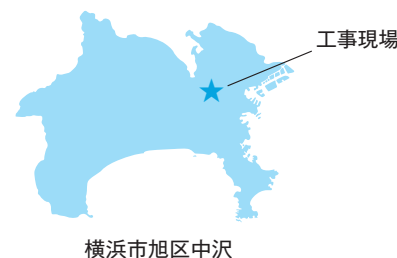
入選

大規模工事部門

小雀建設株式会社

建設ステーション名 R4国道16号環境対策工事

発注者 国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所



受賞内容

- 書類作成業務を別部署が行うことで、精度の高い施工・品質管理の両立
- CIMの技術を導入し工事中の規制の出入りや作業手順の周知をスムーズに行ったことや建設現場での手順の周知の取組が審査委員から評価を受けた。



入選

大規模工事部門

株式会社松尾工務店

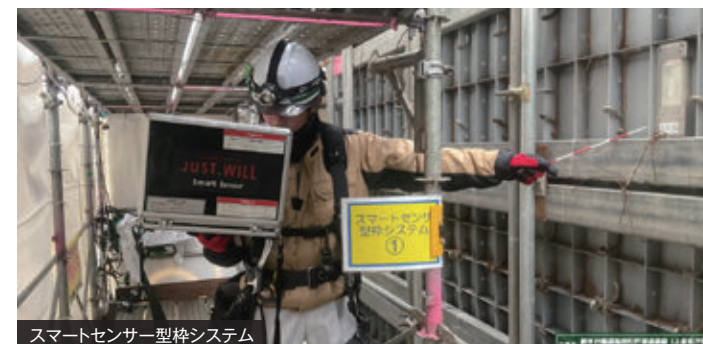
建設ステーション名 都市計画道路桂町戸塚遠藤線（上倉田戸塚地区）街路整備工事（第3工区その23）
都市計画道路桂町戸塚遠藤線（上倉田戸塚地区）街路整備工事（第3工区その26）

発注者 横浜市道路局建設部建設課・横浜市戸塚区戸塚土木事務所



受賞内容

- コンクリートの品質管理にセンサーを取り入れることによる良質な構造物の築造や現場の無機質な板囲いへの華やかなイルミネーションの設置などが、審査委員から評価を受けた。



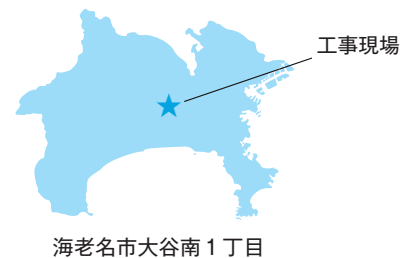
入選

大規模工事部門

人の森株式会社

建設ステーション名 令和5年度河川改修工事公共(その2)県単(その6)合併

発注者 神奈川県厚木土木事務所東部センター



受賞内容

- 地元住民に工事の理解を促すため、現場周辺の清掃活動・地元の方に分かりやすい工事目的の看板の設置とオリジナルデザインで統一した空調服の着用促進など工事への理解及び従業員のイメージアップを図るため工夫した取組が、審査委員から評価を受けた。



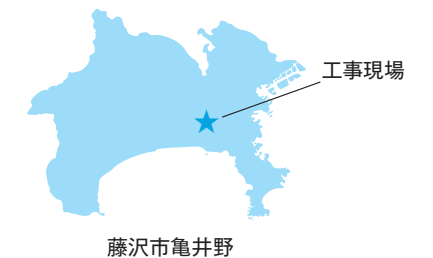
入選

大規模工事部門

三和工業株式会社

建設ステーション名 善行長後線(六会工区)街路築造工事及び交差点改良工事

発注者 藤沢市道路河川部道路整備課



受賞内容

- 通学路である工事現場に安全祈願のおみくじを設置することで、小学生が工事に興味を持ってくれたことが建設業への理解につながった
- 地元藤沢市の高校生のインターンを受入れて、工事への理解と共感を得るための取組などが審査委員から評価を受けた。



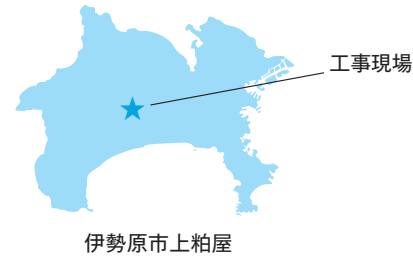
入選

大規模工事部門

株式会社エス・ケイ・ディ

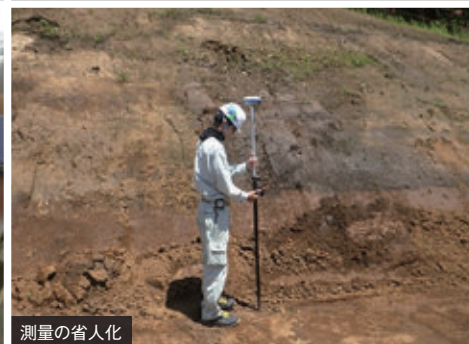
建設ステーション名 新東名高速道路 子易地区調整池整備工事

発注者 中日本高速道路株式会社 東京支店厚木工事事務所



受賞内容

- 平塚市の中学生への職場体験や工業高校生への現場見学会を実施し、重機の運転体験を通じ建設業への興味を持たせたこと、GNSS測量機を用いることによる省人化を実現した取組が審査委員に評価を受けた。



令和6年度

建設ステーション 元気アップコンテスト

受賞者リスト

中小規模工事部門(契約額1億円未満)

最優秀賞

株式会社丸孝産業

【建設ステーション】 令和4年度 道路災害防除工事(公共)その2
令和5年度 道路災害防除工事(県単)その50合併
【発注者】 神奈川県横須賀土木事務所

優秀賞

株式会社水村工務店

【建設ステーション】 大庭大橋高欄地覆改修工事(P8~P11)工事
【発注者】 藤沢市道路河川部道路維持課

奨励賞

三和建設株式会社

【建設ステーション】 令和5年度 道路補修工事(ゼロ県債)(その1)
【発注者】 神奈川県県西土木事務所小田原土木センター

入賞

株式会社甲斐組

【建設ステーション】 令和5年度河川改修工事公共(その1)
令和5年度河川修繕工事県単(その21)合併
【発注者】 神奈川県平塚土木事務所



最優秀賞

中小規模工事部門

株式会社丸孝産業

建設ステーション名

令和4年度 道路災害防除工事(公共)その2
令和5年度 道路災害防除工事(県単)その50 合併

発注者

神奈川県横須賀土木事務所



工事現場

横須賀市葉山町長柄

受賞内容

- 工事箇所周辺中学校の新通学路階段の整備、伐採・清掃
 - 長いトンネル工事のため休憩用のトラベルハウス採用し、作業員の負担軽減
 - 女性作業員のために女性が働きやすい職場環境を作る
- など、建設現場の働きやすさを図る取組が審査委員から最も高い評価を受けた。



葉山町町内会・南郷中学校 新通学路階段伐採・清掃活動①



葉山町町内会・南郷中学校 新通学路階段伐採・清掃活動②



移動式トラベルハウス使用①



移動式トラベルハウス使用②



災害時応急復旧活動



女性用トイレ アンケート



女性用トイレ



建設キャリアアップシステム

最優秀賞(中小規模工事部門)取組内容

本建設ステーションは、県道217号(逗子葉山横須賀)を繋ぐトンネルの補修工事であった。工事箇所のトンネルは、特殊な構造で南郷隧道・竜神隧道・新沢隧道という3つのトンネルが繋がって続いており、トンネル全体の全長が約2.5km程であった。補修内容に関しては、はく落防止対策として、ひび割れや材質劣化に伴う施工箇所に、FRPネットや可視シート、形鋼当て板を設置するものと漏水している箇所に導水樋を設置する漏水対策工事であった。

1.地域貢献度

②アメニティーアップ度

【葉山町長柄町内会・南郷中学校合同 新通学路階段伐採・清掃活動】

本建設ステーション周辺には、長柄町内会と南郷中学校があり、現在使用している通学路が崩壊危険区域に指定されており、葉山町からも新しい通学路を早急に整備するように通達されていた。葉山町役場政策課担当、町内会長、校長先生と打合せを行い、早急に合同で伐採・清掃活動を行い、作業後すぐに新しい通学路階段が使用でき登下校の安全に繋げることができた。

【施工現場周辺道路 災害時応急復旧活動】

令和6年2月5日に関東で大雪が降った為、現場周辺の南郷中学校に続く道路や現場仮設事務所周辺に塩化カルシウムを散布し、雪の重みなどで道路を塞いでいた竹などを撤去した。

2.セーフティーアップ度

【移動式トラベルハウス使用】

本工事施工延長が全長で2.5kmにもなり、仮設事務所まで戻ってきて休憩を取る事が難しかった。その為、仮設事務所から遠いトンネル出口に軽トラックに乗せたままで移動できる移動式のトラベルハウスを使用した。ハウス内は、電気・エアコンも使用でき冬期夜間作業での体調管理に役立ち、作業員からも大変好評であった。

【高所作業車使用時の安全確保】

高所作業車使用時に作業床とトンネル上部との挟まれ防止対策として、高所作業車四隅に挟まれ防止ストッパーを設置し、作業員の挟まれ防止の安全を確保した。また、作業床からの材料・工具の落下防止対策として、作業床をネットで覆い落下防止対策も行った。

【仮設現場周辺ガードレール ガードフラッシュ設置】

仮設置場前の道路幅が狭く、夜間外灯が無い為、工事車両出入口のガードレールにガードフラッシュを装着させて、工事車両の出入りの安全を確保した。

3.現場の働きやすさ向上度

②現場の仕事のテクノアップ度

【トンネル内360° パノラマVR撮影】

施工前、施工後にトンネル内全224スパンを360° パノラマ撮影を行い、データとして提出した。また、土木事務所道路維持課専用ページも作成し、IDとPWで道路維持課担当以外も使用できるようにした。これにより、施工前のデータを使用して現地に行かなくても施工箇所の確認説明が出来たり、施工前後を見比べる事が可能になった。

③女性の活躍支援度

【女性用仮設トイレ使用】

本工事に登録している女性作業員が全体の2割以上いた為、仮設トイレを女性用と男性用に分け、場所も違う場所に配慮して設置し、仮設トイレを使用しやすいようにした。また、作業終了後にアンケートで女性トイレと移動式トラベルハウス使用の評価をフィードバックしてもらい、高い評価を得る事ができた。

4.人材確保・育成度

①人材確保・育成度

【建設キャリアアップシステム実施】

本工事では、国土交通省でも推進している建設キャリアアップシステムを活用し、現場仮設事務所に建設キャリアアップシステム登録現場のロゴを貼りだし、事務所内でも概要を貼って、新規入場の際に作業員全員に内容を周知させ、会社レベルでの登録も促した。また、若手社員などは日々作業することでカードのレベルアップによって処遇改善を受ける明確な目標ができ、作業へのモチベーションも上がるきっかけになるように説明を行った。

5.その他取組でアピールしたい点

【工事・迂回路のお知らせ 葉山町町内(自治)会回覧】

本工事は、全長2.5kmを片側進入禁止(迂回)と全面通行止めにしての作業であった。施工箇所は横須賀から葉山町、逗子海岸に繋がっている主要トンネルであった為、葉山町と連携して定期回覧板により、全町内会1,185地区・総勢約10,250世帯に工事・迂回路のお知らせを回覧して頂いた。

【イラスト迂回路看板設置】

工事施工箇所トンネル出入口の信号停止付近にイラストイラストの迂回路看板を設置し、工事作業・夜間迂回路に対しての理解・把握を得られるように設置を行った。

【スパン番号可視化】

トンネル内は同じような構造内部になっている為、南郷隧道(92スパン)・竜神隧道(33スパン)・新沢隧道(99スパン)の全224スパンにA3サイズのスパン番号を貼っておき、施工箇所が分かり易いように工夫を行った。

優秀賞

中小規模工事部門

株式会社水村工務店

建設ステーション名 大庭大橋高欄地覆改修工事 (P8～P11) 工事

発注者 藤沢市道路河川部道路維持課



受賞内容

- クリスマスシーズンに合わせ、吊り足場にイルミネーション設置
 - 安全帯装着エリアにトークナビと多国語の看板を設置し、作業員安全意識の向上
 - 地元の工科高校に建設機械操縦及びドローンの出前授業を実施
- など、建設現場のイメージアップを目指した様々の工夫した取組が、審査委員から高い評価を受けた。



奨励賞

中小規模工事部門

三和建設株式会社

建設ステーション名 令和5年度 道路補修工事 (ゼロ県債) (その1)

発注者 神奈川県県西土木事務所小田原土木センター



受賞内容

- 観光地で宿泊施設が隣接している状況やバス通りで道が狭いこと等を鑑み、宿泊施設やバス会社へ工事の理解を図り施工を始めた取組や、ASPを利用し発注者と連携し工事の円滑化、効率化を図った取組が、審査委員から評価を受けた。



入選

中小規模工事部門

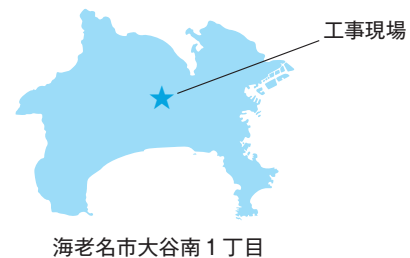
株式会社甲斐組

建設ステーション名

令和5年度河川改修工事公共(その1)
令和5年度河川修繕工事県単(その21)合併

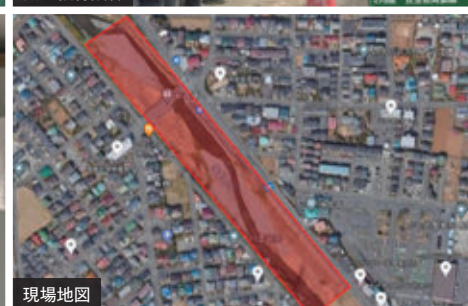
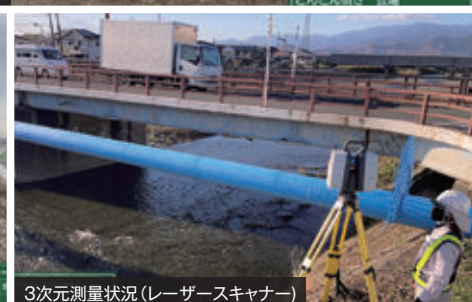
発注者

神奈川県平塚土木事務所



受賞内容

- 現場地域住民からの要望により地域行事のサポートや工区内外の清掃を行うなど地域に貢献した取組が、審査委員から評価を受けた。



技能者表彰



建設ステーションを支えているのは、優れた技術とリーダーシップを持つ技能者の方々です。これらの技能者の方々を称え、表彰することにより、広く社会に優れた技能者の存在を周知し、技能者の建設事業への貢献と重要性を社会にアピールしていくため、熟練の技能を持つ優秀技能者と、将来のリーダーとなる青年優秀技能者の2部門の表彰を行っています。

募集要項

賞 名	優秀技能者賞		青年優秀技能者賞	
募集対象	各職種の責任者で、高度な専門知識と技能を有し、リーダーシップに優れた熟練工個人		各職種の若手技能者で、建設業への意欲に満ち、将来の活躍が期待できる個人	
年 齢	35歳以上 (令和7年1月1日時点)		35歳未満 (令和7年1月1日時点)	
建設業経験年数	10年以上		5年以上	
職 種	1 とび工 2 石工 3 造園工 4 重機操作 (例)・バックホー ・クレーン ・ブルドーザー 5 鉄筋工 6 型枠工 7 大工 8 土工 9 トンネル工 10 舗装工 11 世話役 (例)・職長 ・技能長 ・作業長 12 その他職種 (例)・電気工 ・内装工 ※神奈川県内にある土木・建設工事の建設ステーション（公共工事・民間工事を問いません）の技能者から、それぞれの建設ステーションで1社につき、1名を対象とします。ただし、応募する賞が異なる場合は同一職種でも構いません。 ※候補者は技能に関する資格保有者又は講習の受講者に限ります。もっぱら技術者や管理職として業務に従事している方は対象外です。			

表彰実績

年度	優秀技能者賞	青年優秀技能者賞	年度	優秀技能者賞	青年優秀技能者賞	年度	優秀技能者賞	青年優秀技能者賞	年度	優秀技能者賞	青年優秀技能者賞
平成6年度	8		平成14年度	5		平成22年度	6	3	平成30年度	2	2
平成7年度	4		平成15年度	6		平成23年度	2	3	令和元年度	2	2
平成8年度	4		平成16年度	7		平成24年度	6	3	令和2年度	1	2
平成9年度	3		平成17年度	5	6	平成25年度	4	2	令和3年度	1	2
平成10年度	3		平成18年度	6	4	平成26年度	8	4	令和4年度	0	2
平成11年度	3		平成19年度	2	3	平成27年度	5	3	令和5年度	2	3
平成12年度	3		平成20年度	3	0	平成28年度	8	2	令和6年度	0	2
平成13年度	8		平成21年度	2	3	平成29年度	2	2			

青年優秀技能者賞

株式会社浅沼建設 飯田 大介



この度は、このような素晴らしい賞を受賞させていただき誠にありがとうございます。

この賞を受賞するにあたり、一緒に仕事をしてきた上司や協力業者の方々に感謝申し上げます。

父が同じ土木の仕事をしており、体を動かす仕事をしたかったため興味を持ち、浅沼建設に入社しました。最初の一年は、道具や材料の名前、作業手順などすべて分からなかったため、上司や協力業者に聞き、作業の手ほどきをしてもらってなんでも率先して行うようにしていました。時には怒られたりして落ち込んだ時もありました。ですが今思えば自分を成長させるために厳しく指導してくれたんだと思いました。教えてください

た上司や協力業者の方々のおかげで時間が経つにつれて様々な作業ができるようになり仕事を任されることも多くなりました。仕事を覚えていくにつれて作業への理解が徐々に深まっていき10年経った今では上司や協力業者の方々と意見を交換し合ったり、様々な現場を任せてもらえるようになりました。時間が経つにつれて仕事への責任感が強くなってきたと思います。

そうしていくうちに信頼してもらえるようになり冗談を言い合いながら仕事ができています。現場の雰囲気がいつも明るく、仕事のしやすい環境づくりを心がけてよい人間関係を築けるように努力しています。

私は様々な土木の仕事を経験していくうちに自分の実力が向上していることを一現場終わるごとに実感しています。完成した時達成感のはかけがえのないものとなっています。まだまだ覚えていくことがたくさんあると思うのでこれからもなんでも率先して行い、様々な技術を身に付けていきたいと思っています。

建設業は若手がかなり少ないと思いますので建設業の魅力をもっと様々な方々に伝えていきたいと思っています。さらに自分の技術力を向上させ、どのような現場でも任せられる人材に成長していきたいと思っています。



門倉土木株式会社 山内 一生



この度は、青年優秀技能者賞という大変光栄な機会をいただき、誠にありがとうございます。私自身、建設業に携わることができたことを非常に誇りに思っております。

建設業に入ろうと思った理由は建物や道路、河川の堤防や橋など色々な構造物を綺麗に造り上げてそれらを多くの人々が利用している事と、単純に建設機械や建設作業員の姿がかっこよかったからです。

学生の頃には土木分野を学び、運動部にも入っていた為体力にも自信があったので、建設業に入りました。

入社したての頃は道具や資機材の名前をおぼえることや、ど

ういう作業をしているのかもよくわからず怒られましたし、先輩たちとコミュニケーションをとることなど様々な事で苦労した時期がありました。

まだまだ知らないことや未経験のことも多いですが仕事もある程度任せてもらえるようになって、ここまで成長出来たのも先輩たちが物事を教えてくれたおかげです。

自分で出来ることが増えて様々な構造物を作っているという達成感があるのと同時に、これから長く、多くの人が利用される構造物を作るという責任感が湧いてきて、仕事に対する意識も変わってやりがいや、楽しさを感じています。

建設業は人手不足と言われていますが、絶対に必要な仕事だと思いますし、これからの建設業は新しい機械や技術がどんどん出来ると思います。それらをうまく取り込んで、一歩進んだ建設業に取り組んでいきたいです。

最後に、このような素晴らしい機会を与えてくださった会社の皆様、そして共に働く仲間たちに改めて感謝申し上げます。これからも、皆さんと共により良い建設現場を作り上げていくために、全力を尽くしてまいります。今回は、本当にありがとうございました。

